

2017年3月16日

SP61-90429B

標 準 仕 様 書

10GBASE SR SFP+モジュール

H-SR-SFP+

APRESIA Systems 株式会社

ネットワーク事業本部

技術部

制 定 ・ 改 訂 来 歴 表

No.	年 月 日	内 容
-	2009年5月27日	新規作成
A	2012年5月24日	表 5-1 の項目に「適用光コネクタ」を追加
B	2017年3月16日	表紙変更(社名等) 表 1-1 「メーカー型式」 → 「備考」に変更 8 項追加(環境)

1. 適用

本仕様書は、弊社ネットワーク機器製品に使用する下記モジュールに適用する。

表 1-1 品名および型番

品番	品名	型番	備考
1	10GBASE SR SFP+モジュール	H-SR-SFP+	

2. 準拠規格

10 ギガビット・イーサネット・インターフェース：IEEE std 802.3, 10GBASE-SR

3. 環境条件

表 3-1 に環境条件を示す。

表 3-1 環境条件

項目	単位	仕様	備考
動作温度(ケース温度)	[°C]	0 ~ 70	
保存温度	[°C]	-40 ~ 85	

4. 寸法・質量

表 4-1 に寸法および質量を示す。

表 4-1 H-SR-SFP+ 寸法および質量

項目	仕様
外形寸法	(H)約 11.85 mm × (W)約 13.9 mm × (D)約 56.5 mm
質量	0.1 kg 以下
製品外観	図 4-1 参照

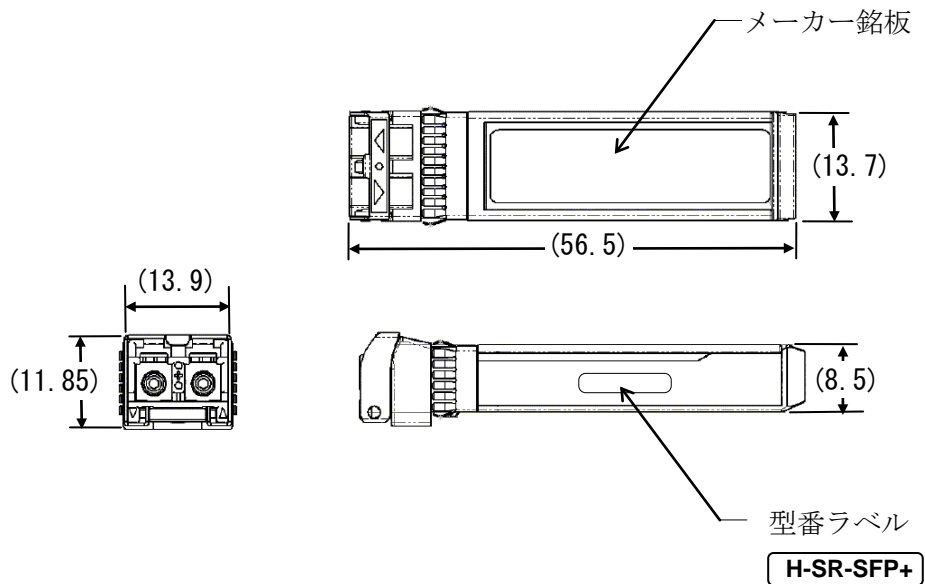


図 4-1 製品外観

5. 主要特性

表 5-1 主要特性を示す。

表 5-1 主要特性

No.	項目	単位	仕様		
			Min.	Typ.	Max.
1	トランシーバタイプ	—	10GBASE SR SFP+		
2	適用光ファイバ(MMF ^{*1})	—	表 5-2 参照		
3	適用光コネクタ	—	LC		
4	伝送距離	[m]	表 5-2 参照		
5	伝送速度	[Gbps]	10.3125		
6	使用波長	[nm]	840	—	860
7	光出力(平均値)	[dBm]	-7.3 ^{*2}	—	-1
8	光出力(OMA ^{*3})	[dBm]	-4.3	—	—
9	TDP ^{*4}	[dB]	—	—	3.9
10	光入力(平均値)	[dBm]	—	—	-1
11	光入力(PRS _{OMA} ^{*5})	[dBm]	-7.5	—	—
12	レーザー安全性	—	クラス 1 レーザー		

*1 MMF: Multi Mode Fiber

*2 光出力(平均値): Average launch power min (Informative), Class 1 Laser

*3 OMA: Optical Modulation Amplitude

光出力(OMA)の最小値は送信中心波長と線幅(RMS Spectral width)に応じて規定される。

*4 TDP: Transmitter Dispersion Penalty

*5 PSR_{OMA}: Stressed receiver sensitivity (OMA)

表 5-2 適用光ファイバ及び伝送距離等

No.	項目	単位	適用ファイバ					備考
			62.5μm MMF		50μm MMF			
1	モード帯域(@850nm)	MHz・km	160	200	400	500	2000	
2	伝送距離	m	2~26	2~33	2~66	2~82	2~300	
3	チャンネル挿入損失 ^{*6}	dB	1.6	1.6	1.7	1.8	2.6	@850nm

*6 チャンネル挿入損失: Channel insertion loss (informative)

6. 納入品の構成

- (1) SFP+モジュール…………… 1 個
- (2) LC コネクタ保護キャップ …… 1 個(本体に装着)

7. 梱包

輸送途中、および保管中に損傷を受けないよう段ボール箱などに適切な荷造りを行うものとする。

8. 環境

RoHS 指令(2011/65/EU)に規定された禁止物質管理に対応。CE マーク未取得。